

## 豊中市子どもの居場所づくり地域福祉モデル事業補助金交付要綱

### (目的)

第1条 この要綱は、社会福祉活動を行う社会福祉法人豊中市社会福祉協議会（以下「社会福祉協議会」という。）に対し補助金を交付することにより、地域福祉の推進を図るとともに、豊中市子育て・子育て支援行動計画に基づき、地域における子どもの居場所づくりを促進し、地域全体で子どもを見守り健やかに育む環境づくりやセーフティネット体制の充実に寄与することを目的とする。

### (豊中市補助金等交付規則との関係)

第2条 補助金の交付については、この要綱に規定するもののほか、豊中市補助金等交付規則（昭和57年豊中市規則第15号。以下「規則」という。）の定めるところによる。

### (補助対象事業)

第3条 補助対象事業は、平成28年度から平成30年度までの、次の各号に定める事業を実施する居場所のモデルづくりに関する企画及び実施とこれに関する調査、宣伝、連絡、調整、並びに居場所を通じた子ども支援にかかる地域セーフティネット体制の構築事業とする。

- (1) 子どもが自由に過ごせる場の提供
- (2) 社会生活を円滑に営む上での困難を有する子ども・家庭の生活の支援
- (3) 子ども自身の生活力の向上につながる事業
- (4) その他市長が必要と認める事業

### (補助対象経費)

第4条 補助対象経費は、前条に規定する補助対象事業に係る人件費、物件費などの経費とする。

### (補助金の額)

第5条 補助金の額は、毎年度予算の範囲内で市長が定める。

### (補助金の交付申込み)

第6条 社会福祉協議会は、補助金の交付を受けるときは、補助金交付申込書（様式第1号）に次の書類を添えて、市長が定める期日までに市長に提出しなければならない。ただし、市長が特別の理由があると認めた場合は、添付書類の提出を省略することができる。

- (1) 事業計画書
- (2) 収支予算書
- (3) 前年度決算書（期限までに提出できないときは、決算の確定後速やかに提出すること。）
- (4) その他市長が必要と認める書類

(補助金の交付決定)

第7条 市長は、前条の申込書の提出があったときは、その内容を審査し、補助金を交付すべきものと認めたときは、交付の決定をするものとする。

(補助金の交付条件)

第8条 社会福祉協議会は、補助金の交付を受けるときは、次の条件を遵守しなければならない。

- (1) 補助金は、当該年度の予算に組入れること。
- (2) 補助金は、その目的以外に使用してはならないこと。
- (3) 補助対象事業に要する経費の配分又は補助対象事業の内容を変更し、又は補助対象事業を中止し、若しくは廃止しようとする場合においては、あらかじめ、市長に補助金変更交付申込書（様式第4号）を提出し、市長の承諾を受けること。
- (4) 補助対象事業が期間内に完了しない場合又は補助対象事業の遂行が困難となった場合においては、速やかに市長に報告してその指示を受けること。

(補助金の決定通知)

第9条 市長は、補助金の交付を決定したときは、その決定の内容及びこれに条件を付した場合は、その条件を社会福祉協議会に対し、補助金交付決定通知書（様式第2号）により通知するものとする。

(補助金の申込み取下げ)

第10条 前条の規定による交付決定の通知を受けた社会福祉協議会は、当該通知に係る補助金の決定の内容又はこれに付された条件に不服があるときは、決定通知を受けた日から30日以内に申込みの取下げをすることができる。

2 前項の規定による申込みの取下げがあったときは、当該申込みに係る補助金の交付の決定は、なかったものとみなす。

(補助金の決定変更)

第11条 市長は、次の各号のいずれかに該当する場合、補助金の交付の決定の全部又は一部を取消し、又はその決定の内容若しくはこれに付した条件を変更することができる。

(1) 補助金の交付を決定した場合において、その後の事情により特別の必要が生じた場合。ただし、補助対象事業のうち既に経過した期間に係る部分については、この限りではない。

(2) 第8条第3号の規定による申込みのあった場合。

2 市長は、前項第2号の規定による申込みのあった場合において、その決定内容及びこれに条件を付した場合は、その条件を社会福祉協議会に対し、補助金変更交付決定通知書(様式第5号)により通知するものとする。

(補助金の交付時期)

第12条 市長は、補助金の交付の決定をした額を4月と10月にそれぞれ2分の1相当額に分けて交付する。ただし、市長が必要と認めるときは、随時交付することができる。

2 社会福祉協議会は、所定の請求書を市長に提出しなければならない。

(補助金の実績報告書)

第13条 社会福祉協議会は、補助事業が完了した日の翌日から起算して40日以内に補助事業実績報告書(様式第3号)に次の書類を添付して市長に提出しなければならない。ただし、市長が特別の理由があると認めた場合は、添付書類の提出を省略することができる。

(1) 補助金に係る精算書

(2) 事業報告書類

(3) その他市長が必要と認める書類

(補助金の額の確定等)

第14条 市長は、前条の規定による報告を受けた場合において、当該報告書類の審査等により、その報告に係る補助事業の成果が補助金の交付の決定の内容及びこれに付した条件に適合するものであるかどうかを調査し、適合すると認めたときは、交付すべき補助金の額を確定し、社会福祉協議会に対し、補助金交付確定通知書(様式第6号)により通知するものとする。

(随時検査)

第15条 市長は、その事業を適正に行わせるため、社会福祉協議会に対し随時、

帳簿、書類等の提出を求め、必要な検査又は指示をすることができる。

#### (補助金の返還)

第16条 市長は、各号のいずれかに該当する場合は、補助金の交付の決定の全部又は一部を取り消し、又は既に交付した補助金の全部若しくは一部を、期限を定めて返還させることができる。

- (1) 補助金を補助対象事業以外に使用したとき。
- (2) 事業を中止し、又は市長において事業遂行の見込みがないと認めたとき。
- (3) 補助金の全部又は一部を使用しなかったとき。
- (4) すでに交付されている補助金の額が、第14条による補助金の確定額を超えているとき。
- (5) 補助金の交付決定の内容又はこれに付した条件その他この要綱又は、これに基づく市長の指示に違反したとき。
- (6) 偽りその他不正な手段により補助金の交付を受けたとき。

2 市長は、やむを得ない事情があると認めるときは、社会福祉協議会の申請に基づき、前項の規定による返還期限を延長することができる。

#### (延滞金)

第17条 市長は、社会福祉協議会が、前条にかかる返還を期限までに行わなかったときは、納期日の翌日から納付の日までの日数に応じ、その未納付額につき年10.95パーセントの割合で計算した延滞金を請求することができる。

2 前項の規定による延滞金について、やむを得ない事情があると認めるときは、社会福祉協議会の申請に基づき、当該延滞金の全部又は一部を免除することができる。

#### (委任)

第18条 この要綱に定めるもののほか、補助金の交付について必要な事項は、こども未来部長が定める。

#### 附 則

この要綱は、平成28年4月1日から施行する。

補助金交付申込書

年 月 日

豊中市長様

申込者 名 称  
代表者名

印

平成 年度豊中市子どもの居場所づくり地域福祉モデル事業補助金の交付を受けたいので、同補助金交付要綱第6条の規定により関係書類を添えて申込みます。

|         |   |
|---------|---|
| 補助金の名称  |   |
| 補助金申込み額 | 円 |

（添付書類）

1. 事業計画書
2. 収支予算書
3. 前年度決算書
4. その他市長が必要と認める書類

豊こ政第 号

補助金交付決定通知書

年 月 日

社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会  
会長 様

豊 中 市 長

平成 年 月 日付で交付申込みのあった補助金については、次のとおり交付することと決定したので、社会福祉法人豊中市社会福祉協議会に対する補助金交付要綱第9条の規定により通知します。

|          |   |
|----------|---|
| 補助金の名称   |   |
| 補助金交付決定額 | 円 |

（交付の条件）

1. 補助対象事業の遂行に関し、検査を行うことがあること。
2. 補助対象事業に係る収支及び支出を明らかにした帳簿を備え、当該収入及び支出について証拠書類を整理し、かつ当該帳簿及び証拠書類を事業完了後5年間保管しておくこと。
3. 補助対象事業の内容の変更（軽微な変更を除く。）をする場合は、速やかに市長に届け出ること。
4. 補助対象事業を中止又は廃止する場合は、速やかに市長に届け出ること。
5. その他市長が必要と認める事項。
6. 補助金の交付は、交付決定額の2分の1の額を4月と10月に分けて交付する。

補助事業実績報告書

年 月 日

豊中市長様

申込者 名称  
代表者

印

年 月 日付豊こ政策 号で交付決定された補助事業に係る実績を豊中市子どもの居場所づくり地域福祉モデル事業補助金交付要綱第13条の規定により、関係書類を添えて報告します。

|                         |       |               |       |
|-------------------------|-------|---------------|-------|
| 補助事業の名称                 |       |               |       |
| 補助事業<br>着手年月日           | 年 月 日 | 補助事業<br>完了年月日 | 年 月 日 |
| 補助事業経過<br>及び<br>補助事業の概要 |       |               |       |

(添付書類)

1. 補助金に係る精算書
2. 事業報告書類
3. その他市長が必要と認める書類

補助金変更交付申込書

年 月 日

豊中市長様

申込者 名 称  
代表者名

印

平成 年 月 日付豊こ政策 号をもって交付決定された平成 年度  
豊中市子どもの居場所づくり地域福祉モデル事業補助金について、次のとおり同補助  
金交付要綱第8条第3号の規定により関係書類を添えて申込みます。

1. 補助事業の変更事項（該当するところに○をしてください。）

|            |            |
|------------|------------|
| 1. 補助事業の一部 | 2. 補助事業の全部 |
| 1. 経費配分の変更 | 2. 内容の変更   |
| 3. 中止      | 4. 廃止      |
| 5. その他( )  |            |

2. 補助金の額

|     | 交付決定額(A) | 変更交付申込額(B) | 差引き額(B)-(A) |
|-----|----------|------------|-------------|
| 金 額 | 円        | 円          | 円           |

(添付書類)

補助金変更交付申込額内訳書



豊こ政策 号

補助金変更交付決定通知書

年 月 日

社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会  
会長 様

豊 中 市 長

平成 年 月 日付豊こ政策 号で交付決定をした平成 年度  
豊中市子どもの居場所づくり地域福祉モデル事業補助金については、次のとおり変更交付することと決定したので、同補助金交付要綱第11条第2項の規定により通知します。

|    | 交付決定額(A) | 変更交付決定額(B) | 差引き額(B)-(A) |
|----|----------|------------|-------------|
| 金額 | 円        | 円          | 円           |

(交付の条件)

補助金の交付条件は、平成 年 月 日付豊こ政策 号のとおりとする。

豊こ政策 号

補助金交付確定通知書

年 月 日

社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会  
会長 様

豊 中 市 長

平成 年 月 日付実績報告があった補助金の額について、次のとおり  
確定したので、豊中市子どもの居場所づくり地域福祉モデル事業補助金交付要綱  
第14条の規定により通知します。

|                       |       |
|-----------------------|-------|
| 補助金の名称                |       |
| 補助金交付決定額              | 円     |
| 補助金交付確定額              | 円     |
| 超過交付額<br>(第16条第1項第4号) | 円     |
| 返還期限                  | 年 月 日 |

(補助金の返還について)

- ・返還期限までに、豊中市指定金融機関口座あて納入してください。
- ・やむを得ない事由により、期限までに返還できない場合は、第16条第2項による延長の申請及び、第17条第2項による延滞金免除の申請を行ってください。
- ・前記申請がない場合は、第17条第1項に定める延滞金を請求します。